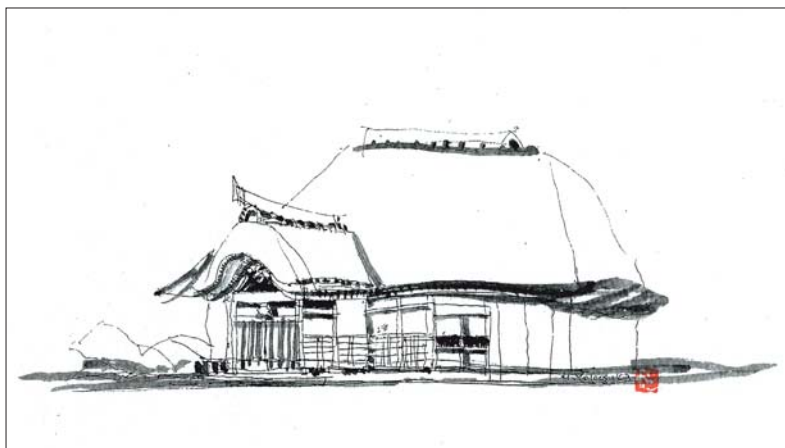




(2017-18年度 国際ロータリー・テーマ)



ロータリー:  
変化をもたらす



県指定文化財「富岡家住宅」(土浦市)

## 図工と体育

神尾 圭太郎 (包装資材雑貨関連)

2005年にアーティスト日比野克彦の個展「HIBINO EXPO 2005」が水戸芸術館で開催されました。

その展覧会で「ヒビノカップ」というワークショップ(以下WS)が生まれました。アーティストであり、日本サッカー協会の理事にもなっているサッカー好きの日比野さんが考案したWS。主催者代表として以降毎年夏に水戸芸術館の中庭で開催し、今年で12回目を数えました。

WSの内容は、午前中は図工の時間です。真っ白なTシャツ、エアパッキン、ガムテープ、ポスターカラー、大きなダンボールシートが材料。チームごとに分かれ、日比野さんが出すお題目に合わせて、ユニフォーム・ボール・サッカーゴールを作成していきます。ちなみに今年のお題目はボールが「茨城」、ゴールは「水戸」。お題に合わせ、ボールは茨城名産のスイカやメロン、ゴールは藁つと納豆や、茨城県庁、水戸芸術館のタワーが作成されました。

そして午後は体育の時間。午前中に作成したユニフォームを着て、ボールとゴールを使いサッカーのトーナメントが始まります。

水戸芸術館中庭にある20m四方の芝生が

コート。今年は4面のコートを使用して参加者115名、14チームで優勝を争いました。

参加者は、水戸のみならず全国から参加。小学生以上が対象です。前回大会からサッカー好きの弱視の子ども達のチームが参加しています。色の区別をするために、このチームのユニフォームだけ色付きのTシャツを着用する事だけで、彼らのプレーは健常者と変わらない動きをします。

日本サッカー協会の公式行事にもなっており、地元J2の水戸ホーリーホックから選手とホーリー君が参加し、選手を交えたエキシビジョンマッチ(もちろんWSで作ったボールとゴールを使用)も開催。今年はB2リーグの茨城ロボッツの選手も参加し、チアガールが花を添えてくれました。

水戸で始まったヒビノカップは全国に広まり、東京では六本木アートナイトで、福岡市ではワールドカップ開催年度に福岡市役所前広場で、その他各地で不定期開催しています。

夏の暑い一日、子どもから大人まで参加できる、東京藝術大学教授の日比野先生による図工と体育の課外授業。来年は水戸ロータリークラブでも参加しませんか(笑)?

No. 18 2017・11・7

1951年3月6日設立  
1951年3月15日RI認証

水戸ロータリークラブ

■例会日  
毎週火曜日・12時30分  
常陽銀行本店8階

■事務所

■会長 砂押 憲正 ■幹事 衣笠 勤

〒310-0021 水戸市南町2丁目5番5号 常陽銀行本店 別館5階  
TEL.029(231)2151(代表) 直通(225)4820 FAX.029(225)4825  
E-mail r.i.mito@sage.ocn.ne.jp ホームページ <http://www.mito-rc.jp/>



ロータリー財団委員会地区委員の宇留野です。日ごろはロータリー財団への献金ありがとうございます。11月はロータリー財団月間ですので、各クラブで財団に関する卓話をさせて

て頂いております。

ロータリー財団の創設が1917年で、前回の国際大会で財団100周年ということで祝賀会があったことは皆様ご承知と思います。財団を提唱したのがアーチ・クランフという方になります。我々が世界で慈善、教育その他の社会奉仕をするため、すなわち「世界で何かよいことをする」ための基金を設立することが極めて有効であるとの認識から、1917年のアトランタ国際大会で提案されました。

財団の使命は、「ロータリアンが健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすること」とされております。これは財団に限った使命ではなく、我々がロータリアンとして集っている目的そのものでもあるかと思えます。財団としてはこの目的を達成するために、皆様の献金で事業を行ってゆくわけですが、そのための補助金というものを制度としてつくっております。

その補助金を使ったロータリーのプログラムですが、「地区補助金」と「グローバル補助金」がございます。「グローバル補助金」は比較的大きなプロジェクトを行うために用いられるものであり、「地区補助金」はクラブ毎に毎年行う事業に使われています。さてこの補助金の使い道ですが、奉仕プロジェクト、職業研修チーム（VTT）、奨学金などがありますが、保延ガバナ一年度では、VTTに関しては「グローバル補助金」で対応するとのことですので、今年度は「地区補助金」については奉仕プロジェクト等で活用して頂ければと思います。「地区補助金」は、クラブ単体または複数のクラブでも活用でき、地元の奉仕活動や比較的小規模の事業

でも使用でき、6つの重点分野の枠にとらわれない内容となっております。水戸RCでは障害児への食事提供などに使っているかと思えます。なお事務的な話になりますが、次年度の申請手続きについては4月に申請をして頂く必要がありますので、本年度内に手続きをとらなければならないことをご承知ください。

「グローバル補助金」は、ロータリーの6つの重点分野のどれかに当てはまっており、持続可能かつ測定可能な成果をもたらす大規模な国際的活動に主に活用されております。第2820地区に関して言えば、寄付の金額も多いほうですが補助金の活用という点でも、全国的にみても比較的多いということが挙げられます。「グローバル補助金」の使途を重点分野別に見てみますと、やはり基本的教育と識字率向上と疾病予防と治療の分野で多く用いられているようです。もう一つ、奨学金に限って申し上げれば平和と紛争予防／紛争解決を学ぶ学生に多く活用して頂いているようです。国連難民高等弁務官だった緒方貞子さんや現在国連事務次長である中満泉さんなどはこの奨学金を使って学んだロータリーの奨学生でした。このような奨学生や多くのロータリアンが国連の職員であり、ロータリーが取り組んでいるポリオ撲滅、母子の健康向上などは国連の事業に取り入れられています。このようなことから国連とロータリーの関係が非常に緊密であるということをご理解いただけるかと思えます。

ちなみにロータリーの6つの重点分野ですが、1. 平和と紛争予防／紛争解決 2. 疾病予防と治療 3. 水と衛生 4. 母子の健康 5. 基本的教育と識字率向上 6. 経済と地域社会の発展となっております。

教育分野での「グローバル補助金」の活用事例についてお話しいたします。世界では経済に起因する紛争が第二次世界大戦以後も各地で発生しております。アジア地域では戦後70年間戦争をしたことがない国は日本とブータンだけ、世界でも数カ国しかありません。我々が紛争を予防してゆくという使命の中で、経済と教育、保健の充実が挙げられます。健康と教育、安定した収入が経済

の発展につながるとの観点から教育分野、保健分野の支援を重点に置いております。

もう一つ財団の大きな事業としてポリオプラスが挙げられます。1985年から取り組んでいる事業で、現在はパキスタンとアフガニスタンの二カ国で症例が報告されるだけになり、撲滅までもう少しのところまで来ています。2007年からはビルゲイツ財団と協力し撲滅に向けた活動を行っております。ポリオの予防接種を受ければ、罹患率が下がり健康な体が維持でき、従っ

て受診に伴う医療費が節約でき、節約できたお金を教育に使うことで労働力と生産性が上がり、地域の生活環境の改善と経済発展に繋がります。

最後になりますが、お一人お一人の寄付で成り立っている財団であるということと、「世界で何かよいことをする」ために、改めて地区目標である150ドル内訳として年次寄付130ドルとポリオ20ドル、各クラブでベネファクター1名以上の達成をお願い申し上げて私の卓話と致します。

---

## 例会報告

11月第1例会

司会 高原(一)委員

---

### ◇ ゲスト紹介

地区ロータリー財団委員会資金管理委員

宇留野秀一氏 (水戸南RC)

青少年長期交換学生

レベッカ キャサリン デイリーさん

米山奨学生 ナビラビンティアブドルハリムさん

### ◇ 青少年長期交換学生挨拶

レベッカ キャサリン デイリーさん

こんにちは。2ヶ月前にアメリカのメリーランド州から日本へ来ました。日本での生活は楽しいです。学校にも慣れてきました。日本語も上手になってきました。私自身のリーダーシップ能力を向上させるために多くのイベントにも参加して参りました。ライラセミナーと留学生のためのバスツアーにも参加してきました。ライラセミナーは楽しくて非常に勉強になり、そこではグループでリーダーシップについて議論をしました。そこでは新しい友達もできました。2週間前に新しいホストファミリーである沼田さんのお宅に引っ越しました。沼田さんはとても親切で面白い方です。多くのホストファミリーの方と知り合えることは楽しみです。最近学んだ日本語は形容詞で、賑やかや有名や新しいなどです。毎晩勉強しています。そんななか、私は私が日本人になった夢を見ました。最後にこのような勉強の機会を与えてくださったことに感謝しています。

### ◇ 会長の時間

砂押会長

今日は立冬ですが、やっと秋らしい天気になり紅葉が見頃を迎えています。

先週の夜の例会には多くの会員の皆様に出席頂きありがとうございました。卓話も充実し、楽しい例会でした。次回の夜の例会の開催は来年になります。

先ほどの理事会におきまして、指名委員会にて選出する理事定数を6名から10名へ規定変更の承認を得た後、次年度の役員理事が無事承認されました。来週皆様へご案内の後、12月の年次総会にて皆様のご承認を頂くこととなります。

さて金曜日は、東京への職場訪問です。参加する会員が現在27名、OBの参加が16名で、意義ある職場訪問になると思います。

### ◇ 出席報告

沼田委員長

会員数	出席数	欠席数	本日の出席率
114名	74名	40名	69.81%

前週訂正出席率 79.82%

前々週訂正出席率 85.45%

### ◇ 会員メイクアップ

11/1 水戸RAC 安 圭一 薄井親一郎

11/3 ワールド大阪REC 田母神博文

11/6 諮問委員会 井上 壽博

### ◇ にこにこBOX

吉原委員長

宇留野会員(水戸南RC)……本日卓話をさせていただきます。宜しくお願い致します。

磯崎会員……本日レベッカ キャサリン デイリーさんが訪日2ヶ月の経験をスピーチしま

す。温かく見守って下さい。

鬼澤会員……プロ野球は終了しましたが、大相撲は間もなく始まります。当県出身の横綱と大関に期待しております。

大和田会員……お久しぶりです。

篠崎会員……イレズミ問題の専門家としてインターネット TV に出演してきました。

宮本会員……11月12日は秋祭、威公祭です。御参拝下さい。

清水会員……誕生日祝ありがとうございます。

秋山会員・高貫会員……誕生日プレゼントありがとうございます。

川名会員……誕生日祝ありがとうございます。

益子会員……妻の誕生日プレゼントをありがとうございます。

豊崎(一)会員……妻誕生日祝ありがとうございます。

桑原会員……妻の誕生月祝いをありがとうございます。

本日の合計	13件	75,000円
-------	-----	---------

### ◇ 財団BOX

荻原 武会員……財団の友献金

(第7回) \$100 11,400円 (累計\$2,700)

川名 信博会員……財団の友献金

(第4回) \$100 11,400円 (累計\$2,400)

磯崎 寛也会員……財団の友献金

(第10回) \$100 11,400円 (累計\$2,000)

増山 英和会員……財団の友献金

(第8回) \$100 11,400円 (累計\$1,800)

鈴木 真吾会員……財団の友献金

(第8回) \$100 11,400円 (累計\$1,800)

山口 晃平会員……財団の友献金

(第6回) \$100 11,400円 (累計\$1,600)

小田部 卓会員……財団の友献金

(第3回) \$100 11,400円 (累計\$1,300)

田中 邦彦会員……財団の友献金

(第3回) \$100 11,400円 (累計\$1,300)

宮本 章会員……財団の友献金

(第6回) \$100 11,400円 (累計 \$600)

宮田 武範会員……財団の友献金

(第2回) \$100 11,400円 (累計 \$200)

この計	10件	114,000円
-----	-----	----------

### ◇ 米山BOX

川名 信博会員……米山功労者献金

(第8回) 10,000円 (累計 280,000円)

秋山 現信会員……米山功労者献金

(第7回) 10,000円 (累計 270,000円)

渡邊 幹郎会員……米山功労者献金

(第2回) 10,000円 (累計 220,000円)

山口 晃平会員……米山功労者献金

(第7回) 10,000円 (累計 170,000円)

牧 厚志会員……米山功労者献金

(第6回) 10,000円 (累計 160,000円)

宮本 章会員……準米山功労者献金

(第7回) 10,000円 (累計 70,000円)

この計	6件	60,000円
-----	----	---------

### ◇ 幹事報告

衣笠幹事

1. 臨時理事会が、10月31日(火)に、開催されました。審議事項は、新会員候補者についてです。
2. 本日、新会員公表を配布いたしました。ご異議の無い場合には11月14日(火)にロータリー情報委員会が開催されます。
3. 第3分区会長幹事会が開催されます。

とき 11月12日(日) 18:30

ところ 吉光庵(旅館いなみ)

笠間市来栖45-5 (笠間駅前)

TEL 0296-72-0165

- 議題 1) 第3分区インターシティ・ミーティング  
2) その他

出席者 砂押 憲正会長、衣笠 勤幹事



週報担当 和田幾久郎 副委員長

### 例会予告

11月21日(火)

— イニシエーションスピーチ —  
卓話「蛸話」

鯉沼 弘之 会員

11月28日(火)

— イニシエーションスピーチ —  
卓話「建設業の現場監督へのすすめ」

遠山 薫 会員

12月5日(火)

卓話「働き続けるために」

水戸高等特別支援学校校長  
岡部しのぶ 氏